

クールシティ産業創出支援業務委託
公募型プロポーザル競争選定結果について

クールシティ産業創出支援業務委託を実施するに当たり、プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者を下記のとおり選定した。

記

1 業務委託名

クールシティ産業創出支援業務委託

2 契約候補者

株式会社REGIONAL GATE

3 全提案者の名称

株式会社REGIONAL GATE

4 全提案者の評価点（得点順）

審査項目	集計満点	株式会社 REGIONAL GATE
(1)実施体制、スケジュール、業務実績	6 0	4 2
(2)暑さ対策産業の創出支援	2 4 0	1 8 7
(3)様々な気象に対応するまちづくり データ作成業務への支援	1 5 0	1 0 5
(4)その他有益な提案	6 0	4 7
(5)提案価格（1者のため考慮しない）	—	—
合 計	5 1 0	3 8 1
順 位		1

5 契約候補者の選定理由

契約候補者として選定された株式会社REGIONAL GATEは、令和6年度までの熊谷スマートシティの公民連携に関する取組をよく分析し、業務の中心となる「暑さ対策産業の創出支援」において、市内での実証を行う想定的事業者を具体的に複数社提案したことを始め、提案に具体性が感じられたことにおいて高い評価を得た。

また、事業の広報戦略においても、注目度を高めるための具体提案がなされたほか、令和8年度以降の推進準備についても、計画的に検討していることなど、各審査員から高い評価を得た。

6 クールシティ産業創出支援業務委託プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

所属（所属）	選任理由
大島 英司（副市長） 長井 秀徳（市長公室長） 市原 倫子（市長公室政策調査課スマートシティ担当副参事） 本堂 彰（環境部環境政策課長） 森田 志津子（産業振興部商業観光課まちなか再生担当副参事） 湯本 正之（産業振興部企業活動支援課長）	適正かつ適切な選定のための見識を有するものとして、熊谷市DX推進本部副本部長を務める副市長を始め、熊谷市のスマートシティ政策に携わる者、まちなか再生や企業誘致に携わるもの及び地球温暖化対策に携わる者から選任した。